

➤中長期環境目標と進捗

重点項目	施策	目指す姿（目標）		達成年度	進捗		
					2022 年度結果	2023 年度結果	2024 年度結果
温室効果ガス	エネルギーの脱炭素化推進 家畜由来温室効果ガスの削減 共創による脱炭素削減策の創出	化石燃料由来CO ₂ 削減	国内 2013年度比 29%削減	2026年度	18.7%減	21.3%減	24.1%減
			国内 2013年度比 46%削減	2030年度			
			海外 2021年度比 17%削減	2026年度	2.0%減	8.4%減	5.7%減
			海外 2021年度比 24%削減	2030年度			
		家畜由来温室効果ガス削減 自社農場での施策展開		2030年度	2025年度新設	2025年度新設	2025年度新設
		サプライチェーン排出量(Scope3)削減 国内目標設定		2026年度	2025年度新設	2025年度新設	2025年度新設
プラスチック	3R(リデュース、リユース、リサイクル) + Renewable(持続可能資源の利用)の取り組み推進	石油由来の容器包装 プラスチック使用量の削減	国内 2013年度比 17%以上削減	2026年度	2024年度新設	2024年度新設	34.2%減
		(容器包装リサイクル法対象商品)	国内 2013年度比 20%以上削減	2030年度			
	共創による廃棄プラスチック削減	サプライチェーンを通した石油由来プラスチック最小化		2050年度	2025年度新設	2025年度新設	2025年度新設
水	水使用量の最小化	水使用量原単位削減	国内 2019年度比 5%削減	2030年度	1.3%増	0.7%減	0.7%減
	水ストレス地域でのリスク低減		海外 2021年度比 5%削減	2030年度	3.7%増	2.4%減	15.6%減
		水ストレス地域での水リスク低減策実施		2030年度	2025年度新設	2025年度新設	2025年度新設
		水使用量の最小化及び水ストレス地域でのリスク低減		2050年度	2025年度新設	2025年度新設	2025年度新設
		主要なサプライチェーンでの水リスクへの対応		2050年度	2025年度新設	2025年度新設	2025年度新設
食品ロス	培った食品ロスを発生させない技術のさらなる向上	食品ロス削減	国内 2020年度比 20%削減	2030年度	2025年度新設	2025年度新設	2025年度新設
	共創による食品ロス削減策の創出	サプライチェーンを通した食品ロス最小化		2050年度	2025年度新設	2025年度新設	2025年度新設
廃棄物	資源投入と最終処分 の抑制	資源リサイクル率向上	国内 98%以上	2030年度	2025年度新設	2025年度新設	2025年度新設
	地域での循環モデル の創出	地域での連携による循環利用の持続可能な発展		2050年度	2025年度新設	2025年度新設	2025年度新設

➤中長期環境目標と進捗(旧環境目標：2025年度から変更)

中長期環境目標	重点項目	目指す姿（目標）		達成年度	進捗		
					2022 年度結果	2023 年度結果	2024 年度結果
一	省資源・資源循環	廃棄物排出量(原単位目標)	2019年度を基準に5%削減	2030年度	7.2%減	9.5%減	9.4%減
		廃棄物リサイクル率	2030年度に92%以上	2030年度	91.9%	92.2%	90.5% ※

※2023年度に目標を達成したことに伴い、さらなる向上を目指し、排出される廃棄物の最終処分に重点を置いた算定方法に変更。そのため、目標が未達となった。
2025年度より、排出量だけでなく発生量全体で取り組む目標へ移行し、引き続き最終処分の削減に取り組む。